【レポート販売】『2011年「エネルギーハーベスティング」ビジネス実態総調査』を販売開始

報道関係者各位

平成２３年４月１２日
株式会社クロス・マーケティング
（東証マザーズ 3629）

『2011年「エネルギーハーベスティング」ビジネス実態総調査』を販売開始

～「エネルギーハーベスティング」関連主要プレイヤーの取り組み最前線/用途・適用分野別関連市場規模算出/将来予測～

■■ 要約 ■■

マーケティングリサーチを行う株式会社クロス・マーケティング（代表取締役社長 五十嵐 幹 東京都中央区）は、株式会社ESP総研（代表取締役 村岡 正悦 東京都豊島区）がまとめたレポート、『2011年「エネルギーハーベスティング」ビジネス実態総調査』を販売開始しました。

詳細ページ：http://www.cross-shop.jp/products/detail.php?product_id=539

■■ 商品概要 ■■

2011年度に向けて、振動や光、熱、電磁波など身の回りの小さなエネルギー（普段は捨てられてしまうような、ごくわずかなエネルギー）を“収穫”して活用する技術「エネルギー・ハーベスティング」最新ビジネス（日本国内市場）について俯瞰することが焦眉の急となっている。

※商品概要全文はこちらをご覧下さい。

詳細URL：http://www.cross-shop.jp/user_data/pdf/D-1103-ES-1588-P1.pdf

■■ 調査概要 ■■

【調査対象】

Web上にて「エネルギーハーベスティング」と言及している事業者（プレイヤー）＜53社・団体＞すべてにアプローチし、取材依頼を行った。但し、「製品化はまだで、現在研究開発中」とするプレイヤー且つ「特段、取材などに対して回答できるレベルにない」とするプレイヤーについては深堀調査対象外と

した。

【調査方法】

弊社専門調査員による訪問取材、電話取材並びにメールによる追加的な情報収集、弊社内データベースの活用により調査・分析を行った（主は訪問取材、電話取材であった）。

【調査＆レポート期間】

2010年12月6日 （取材依頼開始）~2011年3月3日 まで深堀調査（訪問取材、電話にてフォロー取材）を実施した。その後レポーティング（集計＆分析）を実施し、2011年3月25日 に集計＆分析ならびにコメント化が終了した。

■■ 主な掲載内容 ■■

2011年 「エネルギーハーベスティング」ビジネス実態総調査

I.調査対象リスト一覧 編

1）調査対象プレイヤーの抽出方法
2）「エネルギーハーベスティング」ポテンシャル・プレイヤー×マーケティング・マトリックス
3）深堀調査対象外とした、その理由レポート

II.総括 編

・総括
0）「エネルギーハーベスティング」の定義範囲について
1）市場概況×ライフサイクル・フェーズにおける現状のポジション＆今後のシナリオ予測
2）当該主要16社×当該売上額推移の換算
3）当該主要16社×ビジネスモデル別 当該売上額推移の換算
4）「エネルギーハーベスティング」の当該市場規模＜実態市場規模感、潜在市場規模感＞
5）「エネルギーハーベスティング」の当該市場規模
6）当該主要16社 ビジネスモデル×売上実績・予測から換算できる当該ビジネスモデル別 構成比率の変化・シナリオ
7）「エネルギーハーベスティング」の市場占有率ならびに当該売上ランキングについて ※時計を含めた/※時計を含めなかった
8） 「エネルギーハーベスティング」の競合認識、参入プレイヤー数認識
9）主要14社における「エネルギーハーベスティング」シーズ別
10-1）「エネルギーハーベスティング」×「適用分野」コンサルティング
10-2）当該18社における「適用分野」別 合計点数 検証 有望度×実績クロス MAP
10-3）適用分野×俯瞰図

10-4-1）「エネルギーハーベスティング」実態市場規模推移 ※時計を含めない場合
10-4-2）「エネルギーハーベスティング」実態市場規模推移 ※時計を含める場合
10-4-3）「エネルギーハーベスティング」潜在市場規模推移「2020年度」
10-5）「個票要約分析」 ×「適用分野」別比率シェア調査結果
11）「個票分析」×「技術クロス分布」
12）個票要約「ビジネスモデル」集計＆分析(1)～（4-2）
13）「個票要約分析」×「販売チャネル」（ゼロ段階）（1段階）
14）開始時期×当該単年売上規模の相関（XY軸）統計/（XY軸）マッピング
15）導入実績×金額ベースから言えること/相関統計
16）前年比伸長率から見えてくる当該市場概況
17）目標×当該売上規模クロス
18）今後の売上計画×当該売上規模クロス
19）「個票分析」×「市場拡大要因」分析
20）イノベーション・ポイント× 「エネルギーハーベスティング」によって近未来シーンとしてどのようなことが可能になるのか？「エネルギーハーベスティング」によって未来がどのように変わるのか？重要な観点⇒ 「エネルギーハーベスティング」ビジネスの価値→魅せ方⇒どのようにユーザーに切り込んで説得していくのか？
21）課題認識
22）有望アプリケーション/キラーアプリケーション
23)「エネルギーハーベスティング」ビジネス 主要ベンダ当該売上予測推移×ビジネスモデルMAP 一覧
24）「エネルギーハーベスティング」ベンダ×価格定義＆具体的な価格指標一覧
25-1）主要18社における「エネルギーハーベスティング」×適用分野マトリックス一覧
25-2）主要18社における「エネルギーハーベスティング」×適用分野＆対象エリアマトリックス一覧 点数化
25-3）主要18社における分野・対象別×全体に占める「適用分野」比率、売上換算 マトリックス一覧
26-1)「エネルギーハーベスティング」ビジネス×実態調査結果・マトリックス
26-2)「エネルギーハーベスティング」ビジネス×深堀実態調査結果・マトリックス

III.個票要約 編

1）旭硝子(株)（1)(2)
2）アダマンド工業(株) （1)(4）※深堀調査
3）オムロン(株)（1)(2)
4）(株）音力発電(1)(7)
5）加賀電子(株)（1)(2)
6）菊水電子工業(株)（1)(2)
7）(株）KELK(1)(2)
8）(株）コージェント(1)(2)
9）CP＆Cジャパンパートナーズ(株)（1)(2)
10）シチズン時計(株)（1)(2)
11）(株）ストロベリー・リナックス(1)(2)
12）東京コスモス電機(株)（1)(2)
13）ニチコン(株)（1)(2)

14）日本テキサス・インスツルメンツ(株)（1)(2)
15）日本電業工作(株)（1)(2)
16）(株）日立製作所 ワイヤレスインフォ統括本部(1)(4)
17）(株）守谷商会(1)(2)
18）リニアテクノロジー(株)（1)(2)

【※深堀調査企業×共通ヒアリング項目】

(1）「エネルギーハーベスティング」関連/中核プロダクツ＆ソリューション＆サービス概要、料金指標 または 御社における「研究開発」内容
(2)適用分野・対象エリア/ターゲット市場セグメント
(3)主要技術
(4)有望アプリケーション/キラーアプリケーション
(5)想定市場規模/当該売上計画 1）想定市場規模 御社における当該売上計画
(6)市場拡大要因/市場阻害要因 1）市場拡大要因2）市場阻害要因
(7)課題
(8)競合/当該参入プレイヤー数認識
(9)今後の研究開発/事業化計画
(10)「エネルギーハーベスティング」によって近未来シーンとしてどのようなことが可能になるのか？「エネルギーハーベスティング」によって未来がどのように変わるのか？重要な観点
(11)参考情報
URL/電話番号/売上高/従業員数/設立年月
(12）当該ビジネス×売上推移
2009年度（実績）
2010年度（見込）

【実態調査企業×共通ヒアリング項目】

(1)関連/中核プロダクツ＆ソリューション＆サービス概要
(2)適用分野・対象エリア
(3)ビジネスモデル/ハードウェア販売/ソフトウェア販売/SI/ASPやSaaSなどのサービス提供/コンサルティング/ソフトウェア開発/システム販売/その他
(4)販売チャネル/直販・間販の比率/代理店名など
(5)開始時期（ 年 月）
(6)導入実績
(7)前年比伸長率など
(8)当該プレイヤー数認識
(9)参考情報
URL/電話番号/売上高/従業員数/設立年月
(10）当該ビジネス×売上推移
2009年度（実績）
2010年度（見込）

詳細目次：http://www.cross-shop.jp/user_data/pdf/D-1103-ES-1588-P2.pdf

■■ 概要 ■■

資 料 名：2011年「エネルギーハーベスティング」ビジネス実態総調査
発 刊 日：2011年3月25日
調査・発行：株式会社ESP総研
販 売：株式会社クロス・マーケティング
体 裁：A4/124ページ
頒 価：
■製本 99,750円（本体95,000円、消費税4,750円）
■CD-ROM 99,750円（本体95,000円、消費税4,750円）
■製本＋CD-ROM 149,625円（本体142,500円、消費税7,125円）

※各別途送料 500円
※オンデマンド印刷

詳細ページ： http://www.cross-shop.jp/products/detail.php?product_id=539

【お申し込み方法】
上記URLよりお申し込みください。

■■ 株式会社クロス・マーケティングについて ■■

株式会社クロス・マーケティングは、国内130万人超の大規模モニターを軸に、生活者の「生」の声を、主にインターネットを活用して収集するマーケティングリサーチ会社です。
生活者の嗜好の多様化や、商品サイクルの短期化に対応するため、ネットリサーチの優位性である「スピード」「コスト」に加え、「品質」を最大限に重視したリサーチサービスを展開しています。
調査企画から設計、実査、集計・分析レポートまで、マーケティングリサーチに関するあらゆるサービスをトータルにサポートいたします。

■■ 株式会社クロス・マーケティング 会社概要 ■■

名称：株式会社クロス・マーケティング
本社所在地：東京都中央区銀座8丁目15番2号 銀座COMビル6Ｆ
代表者：代表取締役社長 五十嵐 幹
設立：2003年4月
URL：http://www.cross-m.co.jp/

■■ 本件に関するお問い合わせ先 ■■

株式会社クロス・マーケティング
Cross Shop 販売窓口担当
Tel： 03-3549-1319
Fax： 03-5565-5458
Mail： cs-info@cross-m.co.jp
Facebook：http://www.facebook.com/pages/Cross-Shop/164004066984033

twitter：http://twitter.com/cross_CS

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com